

## 北上山地：早池峰山

- ◆日程 2023年10月9日（月祝）
- ◆メンバー L：OT、KT、HK
- ◆天候 曇りのち小雨

岩手遠征最終日は北上山地の主峰、早池峰山。林道では熊が横切り、上の方は岩場があり、飽きることがない。SKHさんは残念ながら体調不良で不参加だったが、全員の無事が何よりだ。帰途は網張温泉に。岩手の山は魅力一杯だ。次は縦走や沢登りにも挑戦したい。（記：OT）

岩手遠征三日目は宮沢賢治も登ったという早池峰山。午後から雨予報だったが、出発の時間は晴れ間も見えた。河原の坊登山口は閉鎖中のため、舗装路を30分弱歩き小田越登山口から山道へ入る。早池峰山は全山が蛇紋岩とかんらん岩で構成されているため、樹林帯を抜けると迫力ある巨岩や巨石が目の前に現れ、その間に広がる紅葉した木々とのコントラストが素晴らしかった。また、固有種で日本のエーデルワイスと言われているハヤチネウスユキソウやナンブトラノオ、ナンブトウチソウのピンクの花も残っており目を楽ませってくれた。岩稜帯を歩くのは慣れていないが、歩きやすいよう石を削ってあったり、ロープが張られたりして登山道はよく整備されている印象だった。程なく霧に包まれ景色が見えなくなり、風も出てきたので四合目あたりの風を避けられる場所で一度休憩をとり、そこからは少しずつ歩を進めるようリーダーから提案があった。五合目の御



金蔵から剣ヶ峰分岐の間にほぼ垂直にかかる鉄梯子が二連あり怖かったが、リーダーから三点支持で進むようアドバイスをいただきなんとかクリア。そこからは湿った石が多く更に慎重に登って行った。剣ヶ峰の分岐に着くと、そこからは癒しの木道、避難小屋を過ぎ山頂にたどり着いた。残念ながら景色を楽しむことはできなかったが、風が強くて五合目で撤退を以前経験したという人の話も聞いたので、早池峰神社奥宮に無事の登頂のお礼をした。下りはリーダーから岩稜帯の歩き方を教えていただいた。霧が晴れ山頂が見えることもあり、思わず声を上げてしまった。心配していた雨も小田越登山口からの舗装路で少し降られただけですみ三日間の岩手遠征を無事終えることができた。

ご指導いただいたOTリーダー、ご一緒いただいたSKさん、KTさん、笑いっぱなしで楽しい岩手遠征でした。ありがとうございました。（記：HK）

朝食(OT): ひつつみ汁（ひつつみ3袋、サラダチキン、筑前煮具材1袋、油揚げ、ネギ、ゴボウ）、林檎

CT: 河原の坊 5:10 - 小田越 5:40 - 早池峰山 7:35 - 小田越 9:45 - 河原の坊 10:20